

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	文化行政一般事務事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132301000 - 001		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	総務費					
	項	総務管理費					
	目	文化振興・国際交流費					
	事業	文化行政推進事業					
施策分野	2 教育・文化分野		事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課			
	2-4 文化芸術の振興		連絡先	(078)918-5607			
個別計画			自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度	
			根拠法令・要綱等	明石市事務分掌条例、明石市事務分掌規則			
実施方法			直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	
			委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	その他

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	文化行政の一般管理事務を円滑に行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	<平成27年度> 文化行政の一般管理事務を行う。				
	<平成28年度> 文化行政の一般管理事務を行う。				
	<平成29年度> 文化行政の一般管理事務を行う。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	787	3,800	4,587	0	0	0	4,587	正規	0.40	アルバイト	0.00
28当初予算	748	4,175	4,923	0	0	0	4,923	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	769	4,175	4,944	0	0	0	4,944	任期付	0.50	合計	0.90
29当初予算	748	4,590	5,338	0	0	0	5,338				

28年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	近接地旅費	11		100	旅費	近接地旅費
需用費	事務用品、コピー用紙等	244	310	需用費	事務用品、コピー用紙等	310	
使用料及び賃借料	コピー使用料等	314	338	使用料及び賃借料	コピー使用料等	338	
役務費	書籍等運搬料	200					
	合計		769		合計		748

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-001	事務事業名	文化行政一般事務事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
文化行政の一般管理事務を効率的に執行している。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
限られた予算の中で、文化行政の一般管理事務を遂行している。引き続き、効果的な事務推進に努める。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	文化芸術創生基本計画推進事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132301000 - 002		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	総務費		事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課		
	項	総務管理費		連絡先	(078)918-5607		
	目	文化振興・国際交流費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度
	事業	文化行政推進事業		根拠法令・要綱等	文化芸術振興基本法、明石文化芸術創生条例		
施策分野	2 教育・文化分野 2-4 文化芸術の振興		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
個別計画	文化芸術創生基本計画			委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民が文化芸術を鑑賞し、参加、創造活動に取り組むなど、文化芸術活動が盛んになるための基盤をつくる。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	<平成27年度> 明石文化芸術創生会議を2回開催。 実施計画(アクションプラン)の策定及び同計画に基づく事業の実施。 基本計画及び実施計画(アクションプラン)の進捗管理、評価・検証。
	<平成28年度> 明石文化芸術創生会議を1回開催。 実施計画(アクションプラン)の策定及び同計画に基づく事業の実施。 基本計画及び実施計画(アクションプラン)の進捗管理、評価・検証。 基本計画の中間見直し。 書道パフォーマンスを実施。
	<平成29年度> 明石文化芸術創生会議を開催予定(2回開催予定)。 実施計画(アクションプラン)の策定及び同計画に基づく事業の実施。 基本計画及び実施計画(アクションプラン)の進捗管理、評価・検証。

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	3,927	3,690	7,617	0	0	0	7,617	正規	0.40	アルバイト	0.00
28当初予算	4,597	3,375	7,972	0	0	0	7,972	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	3,743	3,375	7,118	0	0	0	7,118	任期付	0.10	合計	0.50
29当初予算	662	3,510	4,172	0	0	0	4,172				

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	文化芸術創生会議委員報酬	178		297	報酬	文化芸術創生会議委員報酬
報償費	指導謝礼	130	130	報償費	指導謝礼	130	
需用費	コピー用紙・消耗品代等	197	92	需用費	コピー用紙・消耗品代等	92	
役務費	文化芸術創生会議等音声反訳	28	122	役務費	文化芸術創生会議等音声反訳	122	
委託料	明石文化芸術基本計画アクションプランに基づく事業委託	3,200	21	使用料及び賃借料	会議室使用料	21	
旅費	文化芸術創生会議委員旅費	10					
合計			3,743	合計			662

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-002	事務事業名	文化芸術創生基本計画推進事業
------	----------------	-------	----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
明石文化芸術創生基本計画に基づく、実施計画を作成し、文化の息づくまちづくりを推進するために具体的な事業を展開している。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>明石文化芸術創生基本計画に基づきアクションプランを作成し、第3者機関である明石文化芸術創生会議にて評価・検証を行っている。</p> <p>また、平成28年度から実施している明石文化芸術創生推進会議では、明石市、明石文化芸術創生財団、指定管理者の三者で明石市の文化芸術振興を行うための方向性やそれぞれの特性を生かした事業を協議する。</p> <p>くわえて、文化芸術の振興に寄与する事業の一つとして、平成28年度は書道パフォーマンスフェスティバルを開催した。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-003	事務事業名	芸術祭等開催事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	明石市芸術祭への参加人数	明石市芸術祭各事業の参加人数			9,163	8,500	9,500
		平成29年度	人	9,500			
指標で表せない成果							
芸術祭をより充実させることによって市民の芸術にふれる機会をふやし、市民の生活に潤いをあたえている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>芸術祭は、各文化団体の日頃の活動の発表の場を提供するとともに参加や鑑賞することで文化意識の向上を図ることが出来る必要性が高い事業である。</p> <p>平成28年度は「茶会」と「民謡・民舞と邦楽のつどい」を同日に開催し、相乗効果を目指し、団体間の交流や市民へ文化芸術への参加の拡充を図っている。</p> <p>また、平成23年度から「いけばな展」については“こども体験教室”、「茶会」については“親子茶道体験”を実施。24年度から「美術展」については“ジュニアの部”を創設、「音楽のつどい」については中学校まで出演者の枠を広げるなど、こども達が日頃の成果を発表できる場を提供している。</p> <p>今後もこども達の文化芸術への参加を促進するとともに、各事業内容や予算等を精査しながら費用削減についても検討する。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	文芸祭開催事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132301000 - 004		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	総務費		事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課		
	項	総務管理費		連絡先	(078)918-5607		
	目	文化振興・国際交流費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 49 年度
	事業	文化芸術振興事業		根拠法令・要綱等	文化芸術振興基本法、明石文化芸術創生条例		
施策分野	2 教育・文化分野		実施方法	直営	補助・助成	その他	
	2-4 文化芸術の振興			委託	○ 指定管理		
個別計画	文化芸術創生基本計画						

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民の文芸に対する関心と認識を深め、創作意欲の向上や創作活動へのきっかけづくりを図るとともに、文芸作品の発表の機会を提供する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	応募人数	作品の応募人数(一般・ジュニア含む)	平成29年度	人	6,500
事業内容	<平成27年度>				
	自由作品(俳句、川柳、短歌、詩、随筆、小説、児童文学の7部門)を募集し、優秀作品を賞するとともに、作品集「ことのはものがたり」を作成。				
	中学生以下については、小学生低学年の部、小学生高学年の部、中学生の部の3部門に増設し募集。また、優秀作品を市ホームページに掲載し広く市民に公表。作品集、表彰式のさらなる充実を図った。応募人数 6,073人 応募作品数 10,530点。				
	<平成28年度>				
自由作品(俳句、川柳、短歌、詩、随筆、小説、児童文学の7部門)を募集し、優秀作品を賞するとともに、作品集「ことのはものがたり」を作成。					
また、優秀作品を市ホームページに掲載し広く市民に公表。作品集、表彰式のさらなる充実を図った。引き続き中学生以下については、小学生低学年の部、小学生高学年の部、中学生の部の3部門で募集。応募人数 6,121人 応募作品数 11,522点。					
<平成29年度>					
自由作品(俳句、川柳、短歌、詩、随筆、小説、児童文学の7部門)を募集し、優秀作品を賞するとともに、作品集「ことのはものがたり」を作成予定。					
また、優秀作品を市ホームページに掲載し広く市民に公表。引き続き中学生以下については、小学生低学年の部、小学生高学年の部、中学生の部の3部門で募集。					

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	1,920	3,780	5,700	0	0	475	5,225				
28当初予算	1,940	2,160	4,100	0	0	420	3,680	正規	0.10	アルバイト	0.00
28決算	1,920	2,160	4,080	0	0	0	4,080	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	1,930	810	2,740	0	0	420	2,320	任期付	0.00	合計	0.10

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	文芸祭開催委託	1,920		旅費	事務協議	10
			委託料	文芸祭開催委託	1,920		
	合計		1,920		合計		1,930

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-004	事務事業名	文芸祭開催事業
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	応募人数	作品の応募人数(一般・ジュニア含む)			6,073	6,121	6,500
		平成29年度	人	6,500			
指標で表せない成果							
文芸祭の実施により、市民及び子供たちの文芸に対する関心と認識を深め文芸作品への市民の文化意識の一層の向上をはかる。日頃から創作活動に取り組んでいる市民には日頃の成果の発表の場となる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
				×		
現状の課題・今後の事業展開方針等						
文芸祭は“文化の息づく街づくり”の一環として文芸に対する関心を深め創作のきっかけづくりとなっている。応募人数の増加を受け、平成27年度からは中学生以下でまとめてジュニアの部として募集していたものを、小学生低学年の部、小学生高学年の部、中学生の部の3部門に増やし、応募しやすい条件に変更し、より一層子ども達の創作意欲を高め、励みとなるよう実施した。今後も子ども達の文芸活動への参加を促進するとともに、予算や実施方法等をさらに精査し費用削減に努める。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	佐渡裕指揮 兵庫芸術文化センター管弦楽団公演			新規/継続	継続事業	整理番号	0132301000 - 005		
				分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計		事業の分割/統合の内容					
	款	総務費							
	項	総務管理費		事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課				
	目	文化振興・国際交流費		連絡先	(078)918-5607				
	事業	文化芸術振興事業		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度		
施策分野	2 教育・文化分野		根拠法令・要綱等	文化芸術振興基本法、明石文化芸術創生条例					
	2-4 文化芸術の振興			実施方法	直営		補助・助成		その他
個別計画	文化芸術創生基本計画		委託		○	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	「音楽のあふれるまちづくり」をさらに推進し、市民に質の高い音楽の鑑賞機会を提供する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	公演鑑賞者数	公演の鑑賞者数	平成29年度	人	1,200

事業内容	<平成27年度>	
	世界的に有名な佐渡裕氏指揮による兵庫芸術文化センター管弦楽団による音楽公演を開催。あわせて、子どもたちに音楽の楽しさを伝えるため、佐渡裕氏が小学校を訪問し音楽指導を実施。9月16日(水)市民会館大ホールで公演。同日に明石小学校で特別授業を実施。	
	<平成28年度>	
	世界的に有名な佐渡裕氏指揮による兵庫芸術文化センター管弦楽団による音楽公演を開催。あわせて、子どもたちに音楽の楽しさを伝えるため、佐渡裕氏が小学校等を訪問し音楽指導を実施。9月21日(水)市民会館大ホールで公演。同日に明石養護学校で特別授業を実施。	
	<平成29年度>	
	世界的に有名な佐渡裕氏指揮による兵庫芸術文化センター管弦楽団による音楽公演を開催。平成28年度までは、子どもたちに音楽の楽しさを伝えるため、市内小学校等を訪問し佐渡裕氏による児童への音楽指導を行う特別授業を実施していたが、平成29年度は同様の内容で西部市民会館ホールにて実施予定。9月21日(木)市民会館大ホールで公演予定。同日に西部市民会館ホールで佐渡裕氏による特別授業を実施。	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	6,634	2,590	9,224	0	0	3,524	5,700				
28当初予算	8,266	2,025	10,291	0	0	4,070	6,221	正規	0.10	アルバイト	0.00
28決算	5,132	2,025	7,157	0	0	0	7,157	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	5,850	810	6,660	0	0	3,822	2,838	任期付	0.00	合計	0.10

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	佐渡裕指揮兵庫芸術文化センター管弦楽団事業委託	4,361		5,850	委託料	佐渡裕指揮兵庫芸術文化センター管弦楽団事業委託
使用料及び賃借料	会場使用料、著作権使用料	230					
需用費	ポスター、チラシ等、ケータリング	121					
役務費	チケット手数料	413					
報償費	託児に係る謝礼	7					
	合計		5,132		合計		5,850

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-005	事務事業名	佐渡裕指揮 兵庫芸術文化センター管弦楽団公演		
------	----------------	-------	------------------------	--	--

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	公演鑑賞者数	公演の鑑賞者数			1,148	1,008	1,200
		平成29年度	人	1,200			
指標で表せない成果							
佐渡裕氏が子どもたちへ音楽指導を行うことで、音楽の楽しさや素晴らしさを感じてもらい、音楽文化のすそ野拡大、次世代育成に繋がっている。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
世界的に有名な佐渡裕氏指揮による公演は、市民にとって質の高い文化芸術に触れ親しむ機会を提供する貴重な事業である。 また、佐渡氏による子ども達への音楽指導は、音楽の楽しさや素晴らしさを感じてもらい、音楽文化のすそ野を拡大し、次世代を担う子ども達の育成につながっている。 今後も引き続き誰もが芸術に触れ親しむ機会の拡充を図りつつ、費用削減についても検討していく。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	財団支援事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0132301000 - 006		
			分割/統合					
関連 予算 科目	会計	一般会計	事業の分割/ 統合の内容					
	款	総務費						
	項	総務管理費	事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課				
	目	文化振興・国際交流費	連絡先	(078)918-5607				
	事業	文化芸術振興事業	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 24 年度		
施策分野	2 教育・文化分野 2-4 文化芸術の振興		根拠法令 ・要綱等	文化芸術振興基本法、明石文化芸術創生条例				
個別計画	文化芸術創生基本計画		実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
			委託	指定管理				

事業の 目的・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	文化の息づくまちづくりを推進するため、市の文化芸術全般にわたる業務を担う明石文化芸術創生財団に対して支援を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業 内容	<平成27年度> 明石文化芸術創生財団の運営補助を行う。 中間支援組織活動を委託する。				
	<平成28年度> 明石文化芸術創生財団の運営補助を行う。 中間支援組織活動を委託する。				
	<平成29年度> 明石文化芸術創生財団の運営補助を行う。 運営補助に加えて、明石文化芸術創生財団が実施する、明石文化芸術創生基本計画に基づく事業、中間支援組織活動事業等を支援する。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	27,542	1,770	29,312	0	0	0	29,312	正規	0.10	アルバイト	0.00
28当初予算	28,509	2,025	30,534	0	0	0	30,534	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	25,028	2,025	27,053	0	0	0	27,053	任期付	0.00	合計	0.10
29当初予算	68,938	810	69,748	0	0	0	69,748				

区分（節）	内容	金額		区分（節）	内容	金額	
28 年度 決算 事業 費 明 細	負担金補助及び交付金	財団運営補助金	24,685	29 年度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	負担金補助及び交付金	財団運営補助金	68,938
	委託料	中間支援組織活動委託	343				
合計			25,028	合計		68,938	

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-006	事務事業名	財団支援事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
明石文化芸術創生財団が、中間支援組織としての役割を果たすことで、市民全体の文化芸術振興の基盤作りを行い、「文化の息づくまちあかし」の実現に向けた貢献を行っている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
明石文化芸術創生財団は、多様な文化芸術活動の担い手の連携・協働の拠点として、ゆるやかな相互ネットワークの形成を図り、アーティストや文化団体と市民とのコーディネート、情報提供、相談などの支援を行う役割がある。 平成29年度からは、これまで市が実施してきた文化芸術推進に関する事業を全面的に移管し、財団が持つ知識・ネットワークを活用して企画する事業と合わせ、市民が文化芸術に身近に触れ親しむ機会の提供、明石ゆかりの若手芸術家の支援に関する事業等をさらに充実させる。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名		市民交響楽団支援事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0132301000 - 007		
				分割/統合					
関連 予算 科目 目	会計	一般会計		事業の分割/ 統合の内容					
	款	総務費		事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課				
	項	総務管理費		連絡先	(078)918-5607				
	目	文化振興・国際交流費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度		
	事業	文化芸術振興事業		根拠法令 ・要綱等	文化芸術振興基本法、明石文化芸術創生条例				
施策分野		2 教育・文化分野		実施方法	直営	補助・助成	○	その他	
		2-4 文化芸術の振興			委託	指定管理			
個別計画		文化芸術創生基本計画							

事業の 目的 ・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	音楽文化のすそ野の拡大と質の向上を図るため、市民力を活用したアマチュアの市民管弦楽団の運営に対する支援を行い、「音楽のあふれるまちづくり」を一層推進する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	アウトリーチ活動の回数	定期演奏会のほかに市民にどれだけ鑑賞の機会を提供できているか。	平成29年度	回	15
事業内容	<p><平成27年度></p> <p>6月21日(日)「たこフィル倶楽部」会員対象「ありがとうコンサート」を開催。</p> <p>7月12日(日) 第10回明石フィルハーモニー・ジュニア・オーケストラサマーコンサートを西部市民会館ホールで開催。</p> <p>9月20日(日) 第18回定期演奏会市民会館大ホールで開催。</p> <p>2月14日(日) 第11回明石フィルハーモニー・ジュニア・オーケストラウインターコンサートをイオン明石海の広場で開催。</p> <p>3月20日(日) 第19回定期演奏会を市民会館大ホールで開催。</p> <p>・アウトリーチ活動9回。</p> <p><平成28年度></p> <p>5月22日(日) 指揮体験ワークショップ発表演奏会を神戸学院大学メモリアルホールで開催。</p> <p>7月10日(日) 「たこフィル倶楽部」会員対象「ありがとうコンサート」を市民ホールで開催。</p> <p>7月31日(日) 第12回明石フィルハーモニー・ジュニア・オーケストラサマーコンサートを西部市民会館ホールで開催。</p> <p>9月19日(月・祝) 第20回定期演奏会市民会館大ホールで開催。</p> <p>12月11日(日) クリスマスコンサートを市民会館大ホールで開催。</p> <p>2月12日(日) 第13回明石フィルハーモニー・ジュニア・オーケストラウインターコンサートをイオン明石海の広場で開催。</p> <p>3月26日(日) 第21回定期演奏会を市民会館大ホールで開催予定。</p> <p>・アウトリーチ活動15回。</p> <p><平成29年度></p> <p>5月28日(日) 「たこフィル倶楽部」会員対象「ありがとうコンサート」を市民ホールで開催予定。</p> <p>7月9日(日) 第14回明石フィルハーモニー・ジュニア・オーケストラサマーコンサートを西部市民会館ホールで開催。</p> <p>9月24日(日) 第22回定期演奏会市民会館大ホールで開催予定。</p> <p>12月3日(日) クリスマスコンサートを市民会館大ホールで開催予定。</p> <p>2月11日(日) 第15回明石フィルハーモニー・ジュニア・オーケストラウインターコンサートをあかし市民広場で開催予定。</p> <p>3月25日(日) 第23回定期演奏会を市民会館大ホールで開催予定。</p> <p>・アウトリーチ活動を15回実施予定。</p>				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	2,400	1,640	4,040	0	0	0	4,040	正規	0.10	パート	0.00
28当初予算	2,100	1,620	3,720	0	0	0	3,720	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	2,100	1,620	3,720	0	0	0	3,720	任期付	0.00	合計	0.10
29当初予算	2,000	810	2,810	0	0	0	2,810				

28年度 決算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額	29年度 当初 予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
		負担金補助及び交付金	運営補助		2,100		負担金補助及び交付金
	合計		2,100		合計		2,000

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-007	事務事業名	市民交響楽団支援事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	アウトリーチ活動の回数	定期演奏会のほかに市民にどれだけ鑑賞の機会を提供できているか。			9	15	15
	平成29年度	回	15				
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
		×		×	×	
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>「音楽のあふれるまちづくり」推進のため、市民交響楽団はシンボリック的存在となっており、音楽文化のすそ野の拡大や市民の芸術鑑賞機会の拡充にも貢献している。</p> <p>市民交響楽団の事務局を担っていた明石文化芸術創生財団と運営のあり方について協議し、平成27年度から「明石フィルハーモニー協会」を設立。市民交響楽団が自主運営していく体制に移行。</p> <p>これまでも市補助金を段階的に削減しているが、今後も費用削減について検討していく。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	明石薪能開催事業			新規/継続	継続事業	整理番号	0132301000 - 008				
				分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計			事業の分割/統合の内容						
	款	総務費									
	項	総務管理費			事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課					
	目	文化振興・国際交流費			連絡先	(078)918-5607					
	事業	文化芸術振興事業			自治/法定	自治事務	開始年度	平成 1 年度			
施策分野	2 教育・文化分野			根拠法令・要綱等		文化芸術振興基本法、明石文化芸術創生条例					
	2-4 文化芸術の振興										
個別計画	文化芸術創生基本計画			実施方法		直営		補助・助成	○	その他	
						委託		指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）									
	伝統芸能を継承するとともに、市民に優れた伝統芸能である薪能を鑑賞する機会を提供することにより伝統文化に親しむ機会の拡充を図る。									
	成果指標									
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値		
	入場券の販売枚数	入場券の販売枚数				平成29年度	枚	850		

事業内容	<p><平成27年度> 10月4日(日) 第18回明石薪能を明石公園で開催。 能楽師の協力を得て事前練習を行い、明石薪能の上演に先立ち「こども仕舞」を舞台発表。(参加者21名) 入場券販売枚数 718枚 入場者数 約1,100人</p> <p><平成28年度> 9月10日(土) 第19回明石薪能を明石公園で開催。 能楽師の協力を得て事前練習を行い、明石薪能の上演に先立ち「こども仕舞」を舞台発表。(参加者23名) 入場券販売枚数 626枚 入場者数 約1,100人</p> <p><平成29年度> 9月30日(土) 第20回明石薪能を明石公園で開催予定。 能楽師の協力を得て事前練習を行い、明石薪能の上演に先立ち「こども仕舞」を舞台発表する。 明石文化芸術創生財団が主催する「ないと講座」において、演目について初心者向けに解説を行う「お能を楽しむための会」を実施する。</p>									
------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	3,000	4,080	7,080	0	0	0	7,080				
28当初予算	3,000	3,500	6,500	0	0	0	6,500	正規	0.10	アルバイト	0.00
28決算	3,000	3,500	6,500	0	0	0	6,500	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	3,000	810	3,810	0	0	0	3,810	任期付	0.00	合計	0.10

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
		負担金補助及び交付金	3,000			負担金補助及び交付金	3,000	
		合計			3,000		合計	

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-008	事務事業名	明石薪能開催事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	入場券の販売枚数	入場券の販売枚数			718	626	850
		平成29年度	枚	850			
指標で表せない成果							
伝統芸能を継承するとともに、市民に優れた伝統芸能である薪能を鑑賞する機会を提供できている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
		×		×	×	
現状の課題・今後の事業展開方針等						
優れた伝統芸能を守り、次代へと継承していくことは、市の重要な責務であると認識している。しかし、明石公園にて組立式能舞台を用いて薪能を開催するにあたっては、毎回組立・撤去に多額の経費を必要とし、費用対効果を考えると効果的な事業運営が行えているとはいえないと考えている。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	東播磨文化団体連合会との共催事業	新規/継続	新規事業	整理番号	0132301000 - 009			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	総務費		事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課			
	項	総務管理費			連絡先	(078)918-5607		
	目	文化振興・国際交流費		自治/法定		自治事務	開始年度	平成 29 年度
	事業	文化芸術振興事業						
施策分野	2 教育・文化分野 2-4 文化芸術の振興		根拠法令・要綱等	文化芸術振興基本法、明石文化芸術創生条例				
個別計画	文化芸術創生基本計画			実施方法	直営	補助・助成	○	その他
					委託	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	東播磨・北播磨各地域で活動している文化芸術団体に対し、発表と交流の場を提供するとともに、地域住民に優れた芸術文化に触れる機会を提供し、東播磨・北播磨地域の文化芸術の振興を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	公演鑑賞者数	公演の鑑賞者数	平成29年度	人	1,200
事業内容	北播磨・東播磨の8市3町（明石市・加古川市・高砂市・三木市・小野市・西脇市・加西市・加東市・稲美町・播磨町・多可町）の文化団体連合会で構成される東播磨文化団体連合会が事業主体。コーラス大会、みんよう大会、芸能祭、選抜美術展、大茶会等の開催を各市町持ち回りで開催している。平成29年度は「東はりまみんよう大会」を明石市で開催予定。				
	≪第40回東はりまみんよう大会≫（単年度 新規事業） 開催時期：平成30年1月28日（日） 会場：明石市立市民会館 大ホール				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	231	0	231	0	0	0	231	正規	0.10	アルバイト	0.00
28当初予算	0	0	0	0	0	0	0	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	0	0	0	0	0	0	0	任期付	0.00	合計	0.10
29当初予算	350	810	1,160	0	0	0	1,160				

28年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額	
						負担金補助及び交付金	東播磨文化団体連合会との共催負担金	350
	合計		0		合計		350	

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-009	事務事業名	東播磨文化団体連合会との共催事業		
------	----------------	-------	------------------	--	--

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	公演鑑賞者数	公演の鑑賞者数					1,200
		平成29年度	人	1,200			
指標で表せない成果							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	姉妹都市交流推進事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0132301000 - 010				
			分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容							
	款	総務費	事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課						
	項	総務管理費	連絡先	(078)918-5607						
	目	文化振興・国際交流費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 43 年度				
	事業	姉妹都市交流事業	根拠法令・要綱等	姉妹都市提携						
施策分野		4 生活・環境分野	実施方法		直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
		4-6 都市間交流・国際交流の推進			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		
個別計画										

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）									
	市民、アメリカ合衆国バレホ市民 市民同士の継続的な交流事業や相互訪問などを通じて相互理解と友好、親善を深めるため、バレホ市と必要な連絡調整を行う。									
	成果指標									
	指標名	考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値		

事業内容	<p><平成27年度> ・バレホ市親善交流団が明石市を訪問。 人数:4人(バレホ市長を含む) 期間:平成27年9月4日～7日(4日間)</p> <p><平成28年度> ・ミラー夫妻が明石市を訪問。 人数:2人 期間:平成28年4月25日～5月7日(13日間)</p> <p><平成29年度> 市民や関係者が訪問した際の相互受け入れなどのほか、姉妹都市提携50周年記念事業についての連絡調整を行う。</p>									

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	214	2,870	3,084	0	0	0	3,084				
28当初予算	141	2,835	2,976	0	0	0	2,976	正規	0.60	ｱﾙﾊﾞｲﾄ	0.00
28決算	108	2,835	2,943	0	0	0	2,943	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	130	5,670	5,800	0	0	0	5,800	任期付	0.30	合計	0.90

区分(節)	内容	金額		区分(節)	内容	金額	
							28年度決算事業費明細
	役務費	文書翻訳料ほか	93		役務費	文書翻訳料	100
	合計		108		合計		130

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-010	事務事業名	姉妹都市交流推進事業		
------	----------------	-------	------------	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
バレホ市との連絡調整がスムーズに進み、相互理解が深まっている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>姉妹都市交流事業は、これまで約49年間にわたり明石市と米国バレホ市の市民による交流を主体として実施してきた実績がある。バレホ市へ市内中高生を派遣し現地でのホームステイ体験や異文化交流など、子どもたちに国際感覚を身に着ける機会を提供できるのも、明石市とバレホ市が姉妹都市提携を結んでいることの成果と言える。</p> <p>平成30年度に迎える姉妹都市提携50周年記念事業の内容等について、バレホ市と調整し、実施に向けた準備を行う。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	友好都市交流推進事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132301000 - 011			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	総務費						
	項	総務管理費						
	目	文化振興・国際交流費						
	事業	友好都市交流事業						
施策分野	4 生活・環境分野		事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課				
	4-6 都市間交流・国際交流の推進		連絡先	(078)918-5607				
個別計画			自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 56 年度		
			根拠法令・要綱等	友好都市提携				
実施方法			直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民、中国無錫市民 友好都市無錫市との継続的な市民間交流や両市公式団による相互訪問などを通じて両市の相互理解と友好、親善を深める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	<平成27年度>			
	・明石市友好訪中団	人数:2人	期間:平成27年7月28日～30日(3日間)	
	・無錫市友好交流団	人数:7人	期間:平成27年8月17日～18日(2日間)	
	・無錫市研修生	人数:3人	期間:平成28年1月14日～31日(18日間)	
	・明石市青少年ジャズダンス交流団	人数:中高生21人、引率者 計29人	期間:平成27年7月28日～8月1日(5日間)	
	・友好都市提携35周年事業事前協議団	人数:2人、期間:平成27年11月10日～14日(5日)		
	<平成28年度> ※友好都市提携35周年			
	・友好都市提携35周年記念式典・祝賀会(明石市)	実施日:平成28年5月10日		
	・無錫市友好交流団	人数:9人	期間:平成28年5月10日(1日間)	
	・明石市青少年選抜吹奏楽訪中団	人数:中高生60名、引率者 計70名	期間:平成28年8月15日～19日(5日間)	
	・友好都市提携35周年記念式典・祝賀会(無錫市)	実施日:平成28年8月29日		
	・明石市友好訪中団	人数:3人	期間:平成28年8月28日～31日(4日間)※35周年記念式典出席	
	・明石市友好訪中団	人数:3人	期間:平成28年11月1日～3日(3日間) ※無錫市国際友好都市交流会出席	
	・無錫市友好訪問団	人数:6人	期間:平成28年11月11日～12日(2日間)	
	・無錫市研修生	人数:4人	期間:平成29年1月11日～21日(11日間)	
	・無錫市友好交流団	人数:6人	期間:平成29年2月21日～23日(3日間)	
	・明石市友好訪中団	人数:3人	期間:平成29年3月27日～29日(3日間)	
	<平成29年度>			
	・無錫市友好交流団	人数:未定	期間:未定	
	・無錫市青少年交流団	人数:未定	期間:未定	
	・無錫市研修生	人数:未定	期間:未定	
	・明石市友好訪中団	人数:未定	期間:未定	

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	4,488	9,020	13,508	0	0	0	13,508	正規	0.80	アルバイト	0.00
28当初予算	19,042	8,910	27,952	0	0	0	27,952	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	11,190	8,910	20,100	0	0	0	20,100	任期付	0.40	合計	1.20
29当初予算	5,990	7,560	13,550	0	0	0	13,550				

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	通訳謝礼	535		報償費	通訳謝礼	500
	旅費	訪中旅費	1,302		旅費	訪中旅費	1,192
	需用費	記念品、歓迎会等	596		需用費	消耗品費等	600
	委託料	友好都市提携35周年記念事業受入・派遣事業委託	5,481		役務費	筆耕翻訳料等	98
	負担金補助及び交付金	青少年文化・スポーツ交流補助金	2,940		委託料	受入・派遣事業等委託	3,100
	その他	翻訳料、ホテル使用料	336		使用料及び賃借料	ホテル使用料	500
	合計				11,190	合計	

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-011	事務事業名	友好都市交流推進事業
------	----------------	-------	------------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
無錫市との連絡調整がスムーズに進み、相互理解が深まっている。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
友好都市・中国無錫市とは、これまで35年間にわたり文化・スポーツによる市民間交流をしてきた実績がある。今後さらなる市民間交流を進めるためにも、明石市と中国無錫市の友好交流が必要不可欠なものとなっている。今後も、無錫市との行政間交流及び市民間交流を推進する。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名		国際交流推進事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0132301000 - 012			
				分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計		事業の分割/統合の内容						
	款	総務費		事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課					
	項	総務管理費		連絡先	(078)918-5607					
	目	文化振興・国際交流費		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 18 年度			
	事業	国際交流事業		根拠法令・要綱等	明石市国際交流協会設立					
施策分野		4 生活・環境分野		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
		4-6 都市間交流・国際交流の推進			委託	○	指定管理			
個別計画										

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民（在住外国人を含む）市民の国際理解を深め、多文化共生・地域国際化を推進する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	国際交流協会会員数	国際交流についての市民への啓発が進み、国際交流に関する理解や重要性の認識が深まることにより、国際交流協会の会員数が増える。	平成29年度	人	650
日本語学習会「いろはクラブ」開催件数	多文化共生社会が進むにつれて、国際交流協会の基幹事業である日本語学習会「いろはクラブ」をはじめとするボランティアの活動が活発になる。	平成29年度	回	1,500	

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・広く市民に国際交流について普及啓蒙するとともに、幅広い国際交流を推進する。 ・国際交流促進事業（主な内容は下記①～③）を明石市国際交流協会へ委託し、多文化共生・地域国際化を進める。 ①国際交流・協力啓蒙事業（国際交流ボランティアの募集・育成 など） ②多文化共生事業（国際理解講演会、小中学校へのゲストティーチャーの派遣、日本語学習会「いろはクラブ」の開催 など） ③国際交流活動助成事業（最大5万円を市民団体に助成） 			
	<平成27年度>（3月31日現在） ①会員数664人、ボランティア登録人数延べ171人 ②ゲストティーチャー派遣、通訳・翻訳ボランティア登録者数60人 日本語学習会「いろはクラブ」開催件数 年間1459回 ③国際交流活動助成 2件			
	<平成28年度>（3月31日現在） ①会員数599人、ボランティア登録人数延べ127人 ②ゲストティーチャー派遣、通訳・翻訳ボランティア登録者45人 日本語学習会「いろはクラブ」開催件数 年間1410回 ③国際交流活動助成 3件			
	<平成29年度>（年度末見込み） ①会員数650人、ボランティア登録人数延べ140人 ②ゲストティーチャー派遣、通訳・翻訳ボランティア登録者50人 日本語学習会「いろはクラブ」開催件数 年間1500回 ③国際交流活動助成 3件			

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	8,711	5,330	14,041	0	0	0	14,041	正規	0.40	アルバイト	0.00
28当初予算	9,450	5,265	14,715	0	0	0	14,715	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	9,207	5,265	14,472	0	0	0	14,472	任期付	0.20	合計	0.60
29当初予算	9,380	3,780	13,160	0	0	0	13,160				

区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
需用費	消耗品等	49		旅費	出張旅費	100
役務費	携帯電話使用料等	59		需用費	消耗品費等	90
委託料	国際交流促進事業委託	1,137		委託料	国際交流促進事業委託	1,136
負担金補助及び交付金	国際交流協会運営補助	7,929		負担金補助及び交付金	国際交流協会運営補助	7,892
				その他	文書翻訳料等	132
合計		9,207		合計		9,380

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-012	事務事業名	国際交流推進事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	国際交流協会会員数	国際交流についての市民への啓発が進み、国際交流に関する理解や重要性の認識が深まることにより、国際交流協会の会員数が増える。			664人	599人	650人
		平成29年度	人	650			
	日本語学習会「いろはクラブ」開催件数	多文化共生社会が進むにつれて、国際交流協会の基幹事業である日本語学習会「いろはクラブ」をはじめとするボランティアの活動が活発になる。			1459回	1410回	1500回
		平成29年度	回	1,500			
指標で表せない成果							
市民の国際交流に対する理解を深めることで、地球上には様々な国や地域、民族があり、多様な考え方を持つ人々がそれぞれの価値観に基づいて暮らしていることを理解し、お互いに尊重していこうという多文化共生社会の考え方が普及している。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>国際交流推進事業は、明石市国際交流協会に市内在住外国人への日本語学習会や国際交流ボランティアの育成等を事業委託し、多文化共生社会づくりや地域の国際化を推進している。言葉や生活習慣の違いから地域になじみにくいと感じている外国人をサポートし、地域での暮らしを支えており、地域の安全・安心にもつながっている。</p> <p>同協会は設立から9年が経過し、設立当初から展開してきた多文化共生事業に加え、諸外国との市民間交流を推進するため国際交流事業を実施しており、市としては今後も同協会と協働で国際交流を推進する。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	諸外国との交流事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132301000 - 013				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	総務費							
	項	総務管理費							
	目	文化振興・国際交流費							
	事業	国際交流事業							
施策分野	4 生活・環境分野		事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課					
	4-6 都市間交流・国際交流の推進		連絡先	(078)918-5607					
個別計画			自治/法定	自治事務	開始年度	平成 19 年度			
			根拠法令・要綱等						
			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民 姉妹都市・友好都市提携先以外の諸外国との国際交流を推進し、市民の国際理解を深める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	<平成27年度> ・諸外国からの訪問団の受入				
	<平成28年度> ・諸外国からの訪問団の受入				
	<平成29年度> ・諸外国からの訪問団の受入				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	0	1,230	1,230	0	0	0	1,230				
28当初予算	440	1,215	1,655	0	0	0	1,655	正規	0.20	アルバイト	0.00
28決算	0	1,215	1,215	0	0	0	1,215	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	440	1,890	2,330	0	0	0	2,330	任期付	0.10	合計	0.30

28年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
					報償費	通訳謝礼	110
					需用費	消耗品費等	110
					委託料	受入事業委託	200
					使用料及び賃借料	施設使用料	20
	合計		0		合計		440

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-013	事務事業名	諸外国との交流事業
------	----------------	-------	-----------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
諸外国との交流を進めることにより、市民の国際交流への理解が深まっている。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
						×
現状の課題・今後の事業展開方針等						
諸外国との交流事業費については、明石市に来られる外国からの賓客を歓迎する際に必要な経費であり、賓客の対応をするのは市として大切な仕事であるため、今後も事業を継続実施する。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	文化博物館運営事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132301000 - 014			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	総務費		事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課			
	項	総務管理費			連絡先	(078)918-5607		
	目	文化博物館費		自治/法定		自治事務	開始年度	平成 3 年度
	事業	文化博物館運営事業						
施策分野	2 教育・文化分野		根拠法令・要綱等	明石市立文化博物館条例・明石市立文化博物館条例施行規則				
	2-4 文化芸術の振興			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>
個別計画	文化芸術創生基本計画		委託		<input type="radio"/>	指定管理	<input type="radio"/>	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石の歴史や民俗等に対する市民の理解を深めるために当該資料の収集・保管、調査・研究、展示等を進めるとともに、質の高い文化・芸術の提供と鑑賞機会の拡充を図り、さらに発表の場を積極的に提供する施設として、明石市立文化博物館の円滑な運営及び管理を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	展覧会観覧者数	質の高い文化・芸術の提供と鑑賞機会の拡充を図る指標として設定する。	平成29年度	人	65,000
事業内容	事業の目的のために、展覧会、貸館業務、施設維持管理業務、その他の業務を行う。平成28年度からは調査・研究及びそれに伴う企画展の企画立案等は市が直接行い、特別展の実施を含むその他の管理運営業務（施設運営・管理、貸館、広報等）は指定管理者が行う「業務分割方式による指定管理者制度」を導入する。 ①展覧会の実施 指定管理者が実施 平成27年度 特別展2回、特別企画展1回、企画展4回 観覧者数53,220人 市及び指定管理者が実施 平成28年度 特別展3回、企画展4回 観覧者数46,819人 市及び指定管理者が実施 平成29年度計画 特別展2回、企画展4回 観覧者数65,000人 ②指定管理者による貸館事業 平成27年度 ギャラリー（25件、稼働率89.7%、利用者数27,909人）、会議室（42件、稼働率64.2%、利用者数4,383人） 平成28年度 ギャラリー（26件、稼働率93.3%、利用者数19,916人）、会議室（30件、稼働率64.6%、利用者数5,906人） ※ 指定管理者が実施する。 ③指定管理者による施設維持管理業務の実施 平成27年度 修繕38件 平成28年度 修繕32件 ※ 平成29年度からも指定管理者が実施する。 ④博物館資料の整備 指定管理者が実施 資料購入数 平成27年度 2件 平成28年度 6件 指定管理者が実施 寄贈資料の受け入れ 平成27年度 14件 平成28年度 8件 ※ 平成28年度からは資料の調査や方針決定等は市が実施する。 ⑤学校観覧（小・中・特別支援学校）の対応 指定管理者が実施 平成27年度 83校 平成28年度 70校 ※ 平成29年度からも指定管理者が実施する。 ⑥ボランティア育成事業 平成27年度 登録人数85人、活動延べ人数945人 平成28年度 登録人数79人、活動延べ人数372人 ※ 市及び指定管理者が実施する。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	165,102	14,480	179,582	0	0	1,152	178,430	正規	0.20	アルバイト	0.00
28当初予算	141,288	30,650	171,938	0	0	1,082	170,856	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	139,806	30,650	170,456	0	0	0	170,456	任期付	0.10	合計	0.30
29当初予算	142,542	1,890	144,432	0	0	1,141	143,291				

28年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	旅費	博物館学芸員等調査・研修等旅費	72		213	旅費	博物館学芸員等調査・研修等旅費
需用費	事務用品等	113	260	需用費	事務用品等	260	
役務費	電話料金等	293	298	役務費	電話料金等	298	
委託料	指定管理料	139,243	141,200	委託料	指定管理料	141,200	
使用料及び賃借料	コピー使用料	85	299	使用料及び賃借料	コピー使用料	299	
			272	その他	備品購入費、参加負担金等	272	
	合計		139,806		合計		142,542

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-014	事務事業名	文化博物館運営事業
------	----------------	-------	-----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	展覧会観覧者数	質の高い文化・芸術の提供と鑑賞機会の拡充を図る指標として設定する。			53,220	46,819	65,000
		平成29年度	人	65,000			
指標で表せない成果							
<ul style="list-style-type: none"> ・明石の歴史や明石にゆかりのある作家の展覧会を実施することにより、郷土への理解を深めることに貢献している。また、貸館として市民の文化芸術の交流、発表の場となっている。 ・学校観覧では、実物に触れることで、児童・生徒が学習の理解を深め、新たな興味を抱く場として利用されている。 ・公募で登録された博物館ボランティアによる十二単の着付け体験や機織り体験などの活動により、来館者の満足度の向上、世代間の交流、ボランティアの自己実現など、幅広い成果を創出している。 							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>明石の歴史・文化の調査研究について、市が直接担うことで継続性を担保し、大規模な展覧会、施設の運営、維持管理といった部分は民間のノウハウを活用してより効果的な管理運営を行う業務分割方式の指定管理者制度を平成28年度から導入している。また、指定管理者に対する指導監督体制の見直しを併せて行うことで、経費の縮減も図る。</p> <p>様々な年齢層の市民に対し、質の高い文化芸術に触れ親しむ機会を提供するため、今後も指定管理者のノウハウを活用した展覧会を開催する。また、利用料金収入の一定割合を施設の改善等に充てさせる制度を導入し、利用者への還元を図る。</p> <p>また、博物館内に止まらず、他施設との連携や館外での活動を積極的に行っていく。ボランティアとも更に協力を深め、市民と共に創る博物館を目指す。</p> <p>大会議室については、博物館の事業スペースとしては必須のものであることも踏まえながら、簡易ギャラリーとしての利用などに取り組む。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	市民会館運営事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132301000 - 015				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	総務費		事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課				
	項	総務管理費			連絡先	(078)918-5607			
	目	市民会館費		自治/法定		自治事務	開始年度	昭和 46 年度	
	事業	市民会館運営事業							
施策分野	2 教育・文化分野 2-4 文化芸術の振興		根拠法令・要綱等	明石市立市民会館条例・同条例施行規則・明石市立西部市民会館条例・同条例施行規則・明石市立公会堂条例・同条例施行規則・明石市立市民ホール条例・同条例施行規則					
個別計画	文化芸術創生基本計画			実施方法	直営	○	補助・助成		その他
					委託		指定管理	○	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民の福祉の増進を図り、文化の向上に寄与するため、市民ニーズに沿った古典から現代に至る多彩で質の高い文化・芸術の鑑賞及び発表の場を積極的に提供する施設として、円滑な運営及び管理を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	4施設の利用者数	芸術・文化の発表の場としての指標として設定する。	平成29年度	人	349,500
	自主事業の入場者数	市民ニーズに沿った多彩で質の高い文化・芸術の鑑賞機会の拡充を図る指標として設定する。	平成29年度	人	33,000
事業内容	事業の目的のために、貸館業務、自主事業、施設維持管理業務、その他の業務を行う。				
	①指定管理者による貸館事業の実施 平成27年度 市民会館(2,076件、稼働率49.1%、利用者数227,608人)、西部市民会館(527件、稼働率41.7%、利用者数60,660人) 中崎公会堂(1,148件、稼働率69.7%、利用者数25,506人)、市民ホール(481件、稼働率59.5%、利用者数34,983人) 平成28年度 市民会館(2,044件、稼働率48.0%、利用者数216,306人)、西部市民会館(582件、稼働率47.2%、利用者数66,455人) 中崎公会堂(1,051件、稼働率63.9%、利用者数23,795人)、市民ホール(472件、稼働率59.8%、利用者数34,024人)				
	②指定管理者による自主事業の実施 平成27年度 66公演88ステージ 観覧者数 48,473人 平成28年度 61公演88ステージ開催 観覧者数 43,635人 平成29年度計画 24公演82ステージ 観覧者数 32,340人				
	③指定管理者による施設維持管理業務の実施 平成27年度 修繕66件(市民会館 35件、西部市民会館 25件、中崎公会堂 5件、市民ホール 0件、他 1件) 平成28年度 修繕67件(市民会館 37件、西部市民会館 23件、中崎公会堂 6件、市民ホール 1件)				
	④その他の業務 平成27年度 広報紙「しおさい」の発行 104,000部、友の会(349人、法人5団体)、第九合唱団(239人)の育成等の実施 平成28年度 広報紙「しおさい」の発行 100,000部、友の会(302人、法人5団体)、第九合唱団(239人)の育成等の実施				
	※ ②以外についても、平成28年度も例年と同様に実施。				

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	170,998	12,820	183,818	0	0	1,046	182,772				
28当初予算	172,060	4,050	176,110	0	0	1,828	174,282	正規	0.20	アルバイト	0.00
28決算	172,057	4,050	176,107	0	0	0	176,107	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	172,024	1,890	173,914	0	0	1,876	172,038	任期付	0.10	合計	0.30

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	需用費	協定書印刷製本費	7			需用費	協定書印刷製本費
委託料	指定管理料	172,050		委託料	指定管理料	172,014	
	合計		172,057		合計		172,024

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-015	事務事業名	市民会館運営事業
------	----------------	-------	----------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	4施設の利用者数	芸術・文化の発表の場としての指標として設定する。			348,757	340,580	349,500
		平成29年度	人	349,500			
	自主事業の入場者数	市民ニーズに沿った多彩で質の高い文化・芸術の鑑賞機会の拡充を図る指標として設定する。			48,473	43,635	32,340
		平成29年度	人	33,000			
指標で表せない成果							
長期的な目標に基づいた新たな事業展開や、アウトリーチ、人材育成といった事業の推進が行われている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>以下の各施設における課題について、指定管理者と協議を行い、解決を図っていく。</p> <p>（市民会館）市内唯一の大規模ホールを有し、明石市を代表する文化施設として開館以来市民に親しまれてきており、文化の息づくまちあかしの実現のため、市の指導監督のもとに指定管理による効率的な運営を行い、文化芸術に親しむ機会を提供する。</p> <p>（中崎公会堂）現在は、武道やダンスの会場に使用されることが多いが、文化財としてその趣きを活かし、明石らしい自主事業の開催や、新たな貸館利用の開拓を行っていく。</p> <p>（西部市民会館）図書館との複合施設であり、明石市西部地区の文化振興の拠点、地域密着型の文化施設として、特にホールの利用促進を図っていく。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	分室運営事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132301000 - 016		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容				
	款	総務費					
	項	総務管理費	事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課			
	目	生涯学習センター費	連絡先	(078)918-5600			
	事業	生涯学習センター運営事業	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 14 年度	
施策分野	2 教育・文化分野		根拠法令・要綱等	明石市生涯学習センター条例、同施行規則			
	2-5 生涯学習の推進						
個別計画	生涯学習ビジョン		実施方法	直営	○	補助・助成	その他
				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	生涯学習センター分室において、多くの市民が生涯学習に取り組み市民による学習活動、文化活動、市民活動などが活発に行われるよう、施設設備の状態を良好に保ち、使いやすい貸し館運営を行う。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
稼働率	貸し館の年間稼働率 (年間使用数/年間使用可能数)	平成29年度	%	55	
利用者数	貸し館の年間利用者数	平成29年度	人	50,000	
事業内容	<平成27年度>				
	① 貸し館運営 ・大会議室(250人)、和室(50人)、実習室(30人)、研修室(35人)、視聴覚室(35人)、小会議室(20人)の貸し館運営を行った。				
	② 学習活動の支援 ・登録サークルに活動場所を提供するなどの学習支援を行った。 ※①、②を合わせた利用件数等 利用件数3,319件、平均稼働率56.0%、利用者数52,046人				
	③ 修繕 ・大会議室カーテンレール修繕、大会議室床押さえ修繕 ほか				
	<平成28年度>				
	① 貸し館運営				
	② 学習活動の支援 ※①、②を合わせた利用件数等 利用件数2,734件、平均稼働率46.8%、利用者数40,883人				
	③ 修繕 ・大会議室ドアクロージャー修繕、視聴覚室ロック修繕 ほか				
	<平成29年度>				
	① 貸し館運営				
② 学習活動の支援					
③ 修繕					

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置 (人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	416	8,020	8,436	0	0	416	8,020				
28当初予算	613	7,200	7,813	0	0	579	7,234	正規	0.10	アルバイト	0.00
28決算	420	7,200	7,620	0	0	0	7,620	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	29,669	1,350	31,019	0	0	1,623	29,396	任期付	0.20	合計	0.30

区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
需用費	消耗品費(事務用品等)、光熱水費	135	29年度当初予算事業費明細	需用費	消耗品費(事務用品等)、修繕料、光熱水費	13,497
役務費	電信電話料・ピアノ調律代	147		役務費	電信電話料・ピアノ調律代	189
使用料及び賃借料	コピー、リソ使用料	105		委託料	施設設備維持管理	15,588
備品購入費	AEDバッテリー	33		使用料及び賃借料	コピー、リソ使用料	143
				負担金補助及び交付金	汚水槽負担金	252
合計		420		合計		29,669

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-016	事務事業名	分室運営事業
------	----------------	-------	--------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	稼働率	貸し館の年間稼働率 (年間使用数/年間使用可能数)			56	47	56
		平成29年度	%	55			
	利用者数	貸し館の年間利用者数			52,046	40,883	53,000
		平成29年度	人	50,000			
指標で表せない成果							
分室の利用による学習活動や文化活動等を通じ市民の学習意欲(機会)の高まりや市民間の繋がりの醸成に貢献している。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
					×	
現状の課題・今後の事業展開方針等						
平成31年度末の閉館に向け、現在使用しているサークル等の活動について今後の活動場所の紹介などの支援を行う。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	文化財保護調査・啓発事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132301000 - 017			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	教育費		事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課			
	項	社会教育費			連絡先	(078)918-5629		
	目	社会教育総務費		自治/法定		自治+法定	開始年度	不明
	事業	文化財保護調査・啓発事業				根拠法令・要綱等	文化財保護法・明石市文化財保護条例・明石市文化財保護条例施行規則・明石市文化財審議会規則	
施策分野	2 教育・文化分野 2-4 文化芸術の振興	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成		<input type="radio"/>	その他
個別計画	あかし教育プラン		委託	<input type="radio"/>	指定管理			

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内の文化財を保護するとともに、文化財啓発事業を推進することにより、市民の文化財に対する理解を深める。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	企画展「発掘された明石の歴史展」の入館者数	市内で出土した埋蔵文化財の公開に訪れた来館者の数により市民の文化財に対する関心度を図る指標とする。	平成29年度	人	2,000
出前講座「市内の文化財について」の実施回数	市内団体等の要請により行った出前講座の件数により文化財啓発活動の量を示す指標とする。	平成29年度	回	10	
事業内容	<平成27年度>				
	1 文化財審議会の開催(年1回) 2 埋蔵文化財包蔵地除草の実施(4ヶ所各3回) 3 県・市指定文化財保護に対する補助(茨木酒造主屋修繕事業ほか) 4 「発掘された明石の歴史展」の開催 5 出前講座の実施				
	<平成28年度>				
1 文化財審議会の開催(年2回) 2 埋蔵文化財包蔵地除草の実施(4ヶ所各3回) 3 県・市指定文化財保護に対する補助 4 「発掘された明石の歴史展」の開催 5 出前講座の実施					
<平成29年度>					
1 文化財審議会の開催(年3回) 2 埋蔵文化財包蔵地除草の実施(5ヶ所各3回) 3 県・市指定文化財保護に対する補助 4 「発掘された明石の歴史展」の開催、明石藩関連資料の調査、横河家資料の調査 5 出前講座の実施					

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)														
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源															
27決算	6,884	7,680	14,564	0	0	600	13,964	28年度決算事業費明細	29年度当初予算事業費明細	29年度	正規	0.40	アハハ	0.00								
28当初予算	5,961	7,510	13,471	0	0	550	12,921								再任用	0.00	その他	0.50				
28決算	5,145	7,510	12,655	0	0	562	12,093												任期付	0.50	合計	1.40
29当初予算	7,593	5,990	13,583	0	0	1,623	11,960															
区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額																	
報酬	文化財審議会委員報酬	50	報酬	文化財審議会委員報酬	150																	
旅費	市内文化財調査に伴う学識経験者招聘旅費	24	旅費	市内文化財調査に伴う学識経験者招聘旅費	60																	
需用費	文化財保護調査用フィルム現像、市内文化財標柱修繕等	310	需用費	文化財保護調査用フィルム現像、市内文化財標柱修繕等	735																	
役務費	文化博物館内執務室及び作業室等電話回線使用料	324	役務費	文化博物館内執務室及び作業室等電話回線使用料	260																	
委託料	「発掘された明石の歴史展」「明石藩関連資料調査公開」事業等	4,042	委託料	「発掘された明石の歴史展」「明石藩関連資料調査公開」事業等	5,400																	
その他	市指定文化財補助金等	395	その他	市指定文化財補助金等	988																	
合計			5,145	合計			7,593															

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-017	事務事業名	文化財保護調査・啓発事業
------	----------------	-------	--------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	企画展「発掘された明石の歴史展」の入館者数	市内で出土した埋蔵文化財の公開に訪れた来館者の数により市民の文化財に対する関心度を図る指標とする。			2,177	2,624	2,500
		平成29年度	人	2,000			
	出前講座「市内の文化財について」の実施回数	市内団体等の要請により行った出前講座の件数により文化財啓発活動の量を示す指標とする。			15 (約400人)	15 (約400人)	15 (約400人)
		平成29年度	回	10			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>地域にある文化財を保護・啓発することは、歴史を活用した地域づくりを進め、それを担う地域住民を育てることができることから、今後もこの事業を積極的に推進することにより、より一層の地域づくり・人づくりに寄与する必要がある。発掘調査によって出土した資料や寄贈を受けた明石藩関連の資料の展示公開を図っていく中で、明石の歴史、文化を多くの人に知ってもらい、郷土への愛着を深めてもらう。また、未来を担う小・中学生にも興味をもってもらおう、体験学習や出前講座等の機会を増やし、次世代に伝統的な歴史、文化を継承していく。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名		埋蔵文化財発掘調査事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0132301000 - 018				
				分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計		事業の分割/統合の内容							
	款	教育費		事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課						
	項	社会教育費		連絡先	(078)918-5629						
	目	社会教育総務費		自治/法定	自治事務	開始年度	不明				
	事業	埋蔵文化財発掘調査事業		根拠法令・要綱等	文化財保護法・明石市文化財保護条例						
施策分野		2 教育・文化分野		実施方法	直営	○	補助・助成			その他	
		2-4 文化芸術の振興			委託	○	指定管理				
個別計画		あかし教育プラン									
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）										
	周知の埋蔵文化財包蔵地内における個人住宅等を建築する際に発掘調査を行い、埋蔵文化財の記録保存化を図る。開発事業に先立ち、遺跡の存否あるいは範囲の確認のための試掘・確認調査を行うことにより、適切な埋蔵文化財の保護措置をとり、円滑な開発事業の推進を図る。										
	成果指標										
	指標名		考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値		
事業内容	<p><平成27年度> 明石城武家屋敷跡、魚住古窯跡群等市内一円の埋蔵文化財包蔵地内における個人住宅建設に伴う発掘調査及び市内における遺跡の範囲確認調査を実施する。7件の発掘調査を行った。</p> <p><平成28年度> 明石城武家屋敷跡、魚住古窯跡群等市内一円の埋蔵文化財包蔵地内における個人住宅建設に伴う発掘調査及び市内における遺跡の範囲確認調査を実施する。6件の発掘調査を行った。</p> <p><平成29年度> 明石城武家屋敷跡、魚住古窯跡群等市内一円の埋蔵文化財包蔵地内における個人住宅建設に伴う発掘調査及び市内における遺跡の範囲確認調査を実施する。6件の発掘調査が行われる予定である。</p>										

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	4,841	6,480	11,321	3,750	0	0	7,571				
28当初予算	5,725	6,450	12,175	4,350	0	0	7,825	正規	0.40	アルバイト	0.00
28決算	5,838	6,450	12,288	4,650	0	0	7,638	再任用	0.00	その他	0.30
29当初予算	6,719	4,890	11,609	5,100	0	0	6,509	任期付	0.30	合計	1.00

28年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	需用費	発掘調査に伴う消耗品費	362			報償費	出土資料鑑定謝礼
委託料	発掘作業委託	5,476		旅費	出土資料鑑定に伴う旅費	5	
				需用費	発掘調査に伴う消耗品費	374	
				委託料	発掘作業委託	6,300	
	合計		5,838		合計		6,719

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-018	事務事業名	埋蔵文化財発掘調査事業
------	----------------	-------	-------------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
<p>開発事業に先立って確認調査を行うことにより、その調査のデータに基づき、開発業者へ設計変更等を指示し、埋蔵文化財の適切な保護にあたることができている。また、個人住宅の建て替え等による調査では、新たな遺構・遺物が発見され、地域の歴史性の理解を推進している。</p>							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>埋蔵文化財の発掘調査は、文化財保護法に基づき、市民にとって貴重な財産である埋蔵文化財を保護するために行う事業であり、継続的に行っていく必要がある。成果をより多くの人に知ってもらうよう、展示や出前講座を通して、地域の財産として積極的に公開し、活用の推進を図る。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名 埋蔵文化財発掘調査事業(受託分)		新規/継続	継続事業	整理番号	0132301000 - 019					
		分割/統合								
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容							
	款	教育費	事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課						
	項	社会教育費	連絡先	(078)918-5629						
	目	社会教育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	不明				
	事業	埋蔵文化財発掘調査事業	根拠法令・要綱等	文化財保護法・明石市文化財保護条例						
施策分野		2 教育・文化分野 2-4 文化芸術の振興	実施方法		直営	○	補助・助成		その他	○
個別計画		あかし教育プラン			委託	○	指定管理			
事業の目的・目標	目的(誰を・何を、どういう状態にしたいのか)									
	周知の埋蔵文化財包蔵地内の開発に先立ち、事前に発掘調査を行うことにより、資料の適切な保存を図り、地域の歴史・文化の向上に役立てる。									
	成果指標									
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値			
事業内容	<p><平成27年度> 明石城武家屋敷跡、魚住古窯跡群等埋蔵文化財包蔵地内における民間の宅地開発事業等に伴う記録保存のための発掘調査について、事前に開発事業者と調査費用・調査期間を定めた協定を締結し、発掘調査業務を開発事業者より受託し、調査作業を民間の発掘調査専門業者に委託し、6件の発掘調査を実施した。</p> <p><平成28年度> 明石城武家屋敷跡、魚住古窯跡群等埋蔵文化財包蔵地内における民間の宅地開発事業等に伴う記録保存のための発掘調査について、事前に開発事業者と調査費用・調査期間を定めた協定を締結し、発掘調査業務を開発事業者より受託し、調査作業を民間の発掘調査専門業者に委託し、7件の発掘調査を実施した。</p> <p><平成29年度> 明石城武家屋敷跡、魚住古窯跡群等埋蔵文化財包蔵地内における民間の宅地開発事業等に伴う記録保存のための発掘調査について、事前に開発事業者と調査費用・調査期間を定めた協定を締結し、発掘調査業務を開発事業者より受託し、調査作業を民間の発掘調査専門業者に委託し、7件の発掘調査を実施する予定である。</p>									

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	5,996	11,680	17,676	0	0	9,292	8,384				
28当初予算	60,300	11,640	71,940	0	0	63,225	8,715	正規	0.40	アルバイト	0.00
28決算	0	11,640	11,640	0	0	1,894	9,746	再任用	0.00	その他	0.20
29当初予算	60,200	10,280	70,480	0	0	63,225	7,255	任期付	2.40	合計	3.00

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
					需用費	発掘調査に伴う消耗品費及び記録写真現像料等	200
					委託料	埋蔵文化財発掘業務委託	60,000
	合計		0		合計		60,200

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-019	事務事業名	埋蔵文化財発掘調査事業(受託分)
------	----------------	-------	------------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
出土資料の整理を経て、コミセンなどへの出前講座や、展示会などを通して、広く地域住民にその成果を還元することができる。							

事業の評価・今後の方向性	観点 (満たしていない観点に「×」)					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>文化財保護法に基づき、市民にとって貴重な財産である埋蔵文化財を保護するために行う事業であり、市民の文化や歴史を継承・発展させていくためにも、推進していく必要がある。</p> <p>開発事業に伴う発掘調査の場合、それに要する経費は開発事業者が負担することになっている。開発業者と事前に緊密な調整を行う中で、開発事業者が負担する経費や調査期間の縮減を図り、かつ、埋蔵文化財に関する記録を必要十分な形で後世に伝えていく必要がある。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	埋蔵文化財出土資料整理事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132301000 - 020			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	教育費		事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課			
	項	社会教育費			連絡先	(078)918-5629		
	目	社会教育総務費		自治/法定		自治事務	開始年度	不明
	事業	埋蔵文化財出土資料整理事業						
施策分野	2 教育・文化分野		根拠法令・要綱等	文化財保護法・明石市文化財保護条例				
	2-4 文化芸術の振興			実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
個別計画	あかし教育プラン				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市内の埋蔵文化財発掘調査によって出土した資料の整理を行い、資料の長期保存と、調査結果を公開することにより、市民に成果を還元し、郷土の歴史・文化財への理解を深め、次世代へ継承していくよう保護意識の啓発を目的とする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	<p><平成27年度></p> <p>1 整理作業及び年報の発行等 市内の埋蔵文化財発掘調査によって出土した土器、陶磁器、木器、漆器などの資料の中から重要な資料の実測、トレース、写真撮影を行い、発掘調査の成果を報告書・展示等で公開した。</p> <p>2 保存処理業務 寺山古墳等金属器等劣化しやすい資料の保存処理業務を専門事業者に委託し、資料の適切な保存に努めた。</p>
	<p><平成28年度></p> <p>1 整理作業及び年報の発行等 市内の埋蔵文化財発掘調査によって出土した土器、陶磁器、木器、漆器などの資料の中から重要な資料の実測、トレース、写真撮影を行い、発掘調査の成果を報告書・展示等で公開した。</p> <p>2 保存処理業務 出土資料のうち、木器、金属器等劣化しやすい資料の保存処理業務を専門事業者に委託し、資料の適切な保存に努める。</p>
	<p><平成29年度></p> <p>1 整理作業及び年報の発行等 市内で行われた埋蔵文化財発掘調査現場から出土した遺物を整理し、年報を発行する。</p> <p>2 保存処理業務 出土資料のうち、木器、金属器等劣化しやすい資料の保存処理業務を専門事業者に委託し、資料の適切な保存に努める。</p> <p>3 埋蔵文化財資料の運搬 旧あかねが丘学園に収蔵している埋蔵文化財資料を運搬する。</p>

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	1,649	17,920	19,569	0	0	0	19,569	正規	0.40	アルバイト	0.00
28当初予算	1,678	17,860	19,538	0	0	0	19,538	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	2,097	17,860	19,957	0	0	0	19,957	任期付	5.00	合計	5.40
29当初予算	4,730	16,740	21,470	0	0	0	21,470				

28年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報償費	出土資料鑑定謝礼	267		267	報償費	出土資料鑑定謝礼
需用費	出土資料整理用消耗品及び調査年報作成費	846	846	需用費	出土資料整理用消耗品及び調査年報作成費	600	600
委託料	埋蔵文化財出土資料保存処理委託	984	984	委託料	埋蔵文化財出土資料保存処理委託	1,000	1,000
				旅費	資料調査旅費	85	85
				役務費	出土物運搬	3,000	3,000
	合計		2,097		合計		4,730

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-020	事務事業名	埋蔵文化財出土資料整理事業
------	----------------	-------	---------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
調査成果の公開により、市民の歴史文化に対する理解を促進させることができ、文化財を通して郷土に対する愛着を深めることができる。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
市民にとって貴重な財産である埋蔵文化財を保護するために行う文化財保護法に定められた事業であり、市民の文化や歴史を継承・発展させていくためにも、推進していく必要がある。そのため、貴重な埋蔵文化財を劣化から守り、長期的に活用していくためにも、迅速かつ正確な資料整理が必要であり、その成果として埋蔵文化財発掘報告書を刊行する。また、刊行した報告書を用いて高齢者大学やコミセン、地元自治会等で説明会を開催することにより、市民に広く公開し、地域の歴史・文化の普及・啓発を図っていく。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	市史編さん事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132301000 - 021				
		分割/統合							
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容						
	款	教育費		事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課				
	項	社会教育費			連絡先	(078)918-5629			
	目	社会教育総務費				自治/法定	自治事務	開始年度	平成 25 年度
	事業	市史編さん事業							
施策分野		2 教育・文化分野	根拠法令・要綱等				文化芸術振興基本法		
		2-4 文化芸術の振興							
個別計画		あかし教育プラン	実施方法	直営	<input type="radio"/>		補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他
				委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）
 既刊『明石市史』は昭和35年（1960年）に刊行されたものであり、相当の年月が経過している。その間、総合的な歴史研究の進展に加え、明石の歴史を塗り替える新たな貴重な資料も多く発見されており、既存の市史では不十分な内容となっている。そこで、新たな『明石市史』を編さん・刊行する事業を実施し、市史がさまざまな場で活用されることで歴史息づく明石のまちに誇りと愛着をもってもらうとともに、今でなければ記録しえない地域の歴史についても記録化・保存し後世に伝えることを目的とする。

事業の目的・目標	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容

<平成27年度>
 地域に残る歴史資料をボランティアとともに掘り起こし、調査・研究を行った。既存歴史資料の洗い出しを行い、調査の過程で明らかになった事業成果について、適宜広報活動・啓発活動に努め、市民に還元した。

<平成28年度>
 専門委員会に委託し、各部門における資料の収集、調査、研究を行う。また、地域に残る歴史資料をボランティアとともに掘り起こしを行う。既存歴史資料の洗い出しを行い、調査の過程で明らかになった事業成果について、適宜広報活動・啓発活動に努め、市民に還元する。

<平成29年度>
 専門委員会に委託し、各部門における資料の収集、調査、研究を行う。また、地域に残る歴史資料をボランティアとともに掘り起こしを行う。既存歴史資料の洗い出しを行い、調査の過程で明らかになった事業成果について、適宜広報活動・啓発活動に努め、市民に還元する。これまでの事業成果をまとめた市史編さん紀要を発行する。

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	4,011	12,180	16,191	0	0	0	16,191	正規	0.40	アルバイト	0.00
28当初予算	4,100	13,940	18,040	0	0	0	18,040	再任用	0.00	その他	1.00
28決算	3,974	13,940	17,914	0	0	0	17,914	任期付	2.80	合計	4.20
29当初予算	4,100	13,600	17,700	0	0	0	17,700				

28年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報償費	市史編さん実行委員会委員に対する謝礼	99		報償費	市史編さん実行委員会委員に対する謝礼	200
	旅費	専門委員会議出席旅費	148		旅費	専門委員会議出席旅費	150
	需用費	コピー用紙代等	50		需用費	コピー用紙代等	50
	役務費	電話回線等使用料	139		役務費	電話回線等使用料	150
	委託料	調査研究委託料	3,500		委託料	調査研究委託料	3,500
	使用料及び賃借料	コピー機使用料	38		使用料及び賃借料	コピー機使用料	50
	合計				3,974	合計	

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-021	事務事業名	市史編さん事業
------	----------------	-------	---------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
市史刊行に向けて既存の市史に加わる新たな資料の掘り起しと調査を進めていく。優先度の高いものから効果的に調査しデータを蓄積していく。						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	街角イベント推進事業	新規/継続	H28休廃止	整理番号	0132301000 - 022									
		分割/統合												
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容											
	款	総務費	事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課										
	項	総務管理費	連絡先	(078)918-5607										
	目	文化振興・国際交流費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 15 年度								
	事業	文化芸術振興事業	根拠法令・要綱等	文化芸術振興基本法、明石文化芸術創生条例										
施策分野	2 教育・文化分野 2-4 文化芸術の振興		実施方法	直営	補助・助成	その他								
個別計画	文化芸術創生基本計画			委託	○	指定管理								
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）													
	音楽の活動をするグループや個人に発表の場を提供するとともに、市民が身近な場所で音楽に触れ親しむ機会を提供する。また、賑わいのあるまちづくりにも資する。													
	成果指標													
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値									
	街角イベント参加人数	街角イベント推進事業の参加人数	平成28年度	人	5,000									
事業内容	<p><平成26年度> 明石文化芸術創生財団への委託により事業を実施。 市民に身近な場所で音楽の鑑賞機会を提供する「あかしふれあいコンサート」などの街角イベントを開催。 また、地域のまつりやイベントなどへ「まちかどミュージシャン登録紹介制度」に登録した者を紹介。 ①あかしふれあいコンサート・・・毎月1回、イオン明石2番街海の広場で開催。 参加人数 約4,200人。 ②9月14日(日)、9月15日(月・祝)まちかどミュージシャン出演のイベント「まちミュージックフェスティバル」を開催。 参加人数 約600人。</p> <p><平成27年度> 明石文化芸術創生財団への委託により事業を実施。 市民に身近な場所で音楽の鑑賞機会を提供する「あかしふれあいコンサート」などの街角イベントを開催。 また、地域のまつりやイベントなどへ「まちかどミュージシャン登録紹介制度」に登録した者を紹介。 ①あかしふれあいコンサート・・・毎月1回、イオン明石2番街海の広場で開催。 参加人数 約4,000人。 ②11月22日(日)、23日(月・祝)まちかどミュージシャン出演のイベント「まちミュージックフェスティバル」を開催。 参加人数 約800人。</p> <p><平成28年度> 明石文化芸術創生財団への委託により事業を実施。 市民に身近な場所で音楽の鑑賞機会を提供する「あかしふれあいコンサート」などの街角イベントを開催予定。 また、地域のまつりやイベントなどへ「まちかどミュージシャン登録紹介制度」に登録した者を紹介予定。</p>													
	事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）					
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源						
	27決算	820	1,360	2,180	0	0	0	2,180						
28当初予算	820	2,025	2,845	0	0	0	2,845	正規				ｱﾙﾊﾞｲﾄ	ｱｲﾀﾞﾙ	
28決算	820	2,025	2,845	0	0	0	2,845	再任用				その他	ｱｲﾀﾞﾙ	
29当初予算								任期付	合計	合計				
28年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額							
	委託料	街角イベント委託料	820											
	合計		820		合計									

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-022	事務事業名	街角イベント推進事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	街角イベント参加人数	街角イベント推進事業の参加人数			4,000	3,900	/
		平成28年度	人	5,000			
指標で表せない成果							
ホール施設以外のまちかど等で市民が気軽に音楽に触れ親しむ機会を提供できている。また、芸術活動を行おうとする市民に発表の場を提供している。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成28年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成29年度より財団支援事業に統合。					

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	明石将棋フェスティバル開催事業		新規/継続	H28休廃止	整理番号	0132301000 - 023		
関連予算科目	会計	一般会計	分割/統合					
	款	総務費	事業の分割/統合の内容					
	項	総務管理費		事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課			
	目	文化振興・国際交流費	連絡先	(078)918-5607				
	事業	文化芸術振興事業	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 17 年度		
施策分野	2 教育・文化分野		根拠法令・要綱等	文化芸術振興基本法、明石文化芸術創生条例				
	2-4 文化芸術の振興		実施方法	直営	○	補助・助成		その他
個別計画	文化芸術創生基本計画			委託	○	指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民に対し、伝統文化である将棋に親しむとともに、豊かな人間性を身につける機会を提供する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	明石市長杯青少年将棋大会の参加人数	明石市長杯青少年将棋大会の参加人数	平成28年度	人	160

事業内容	<p><平成26年度> 青少年将棋大会、プロ棋士による指導対局については、明石文化芸術創生財団が実施。(参加費有料) ホールプログラムは明石文化芸術創生財団に委託して開催。(参加費無料) 2月14日(土) 小・中学生を対象とする明石市長杯青少年将棋大会を生涯学習センターで開催。 参加人数 104人 2月15日(日) プロ棋士による指導対局。ホールプログラムとして明石市長杯青少年将棋大会有段者クラス優勝者の表彰と女流棋士との記念対局、女流ペア将棋選手権を開催。</p> <p><平成27年度> 2月28日(日) 小・中学生を対象とする明石市長杯青少年将棋大会、全年齢を対象とする女流棋士による指導対局、女流棋士トークショー、将棋で遊ぼう！～将棋を使った昔懐かしいゲーム～を産業交流センターで明石文化芸術創生財団に委託し開催。(参加費一部有料) 大会参加人数 112人</p> <p><平成28年度> 2月5日(日) 青少年将棋大会、プロ棋士による指導対局等を産業交流センターで開催予定。(参加費一部有料) 大会参加人数 98人</p>
-------------	---

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
27決算	600	3,130	3,730	0	0	0	3,730			
28当初予算	600	1,755	2,355	0	0	0	2,355	正規	アルバイト	
28決算	600	1,755	2,355	0	0	0	2,355	再任用	その他	
29当初予算								任期付	合計	

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	明石将棋フェスティバル委託料	600				
	合計		600		合計		

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-023	事務事業名	明石将棋フェスティバル開催事業
------	----------------	-------	-----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	明石市長杯青少年将棋大会の参加人数	明石市長杯青少年将棋大会の参加人数			112	3,900	/
		平成28年度	人	160			
指標で表せない成果							
将棋を通じ、社会の基本的なルールや思いやり、礼儀を学ぶとともに伝統文化に触れる機会を提供している。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成28年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成29年度より財団支援事業に統合。					

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	子ども・親子対象芸術鑑賞事業	新規/継続	H28休廃止	整理番号	0132301000 - 024			
		分割/統合						
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容					
	款	総務費						
	項	総務管理費						
	目	文化振興・国際交流費						
	事業	文化芸術振興事業						
施策分野	2 教育・文化分野		事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課				
	2-4 文化芸術の振興		連絡先	(078)918-5607				
個別計画	文化芸術創生基本計画		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 24 年度		
			根拠法令・要綱等	文化芸術振興基本法、明石文化芸術創生条例				
実施方法			直営	<input type="checkbox"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>	その他	<input type="checkbox"/>
			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	次代を担う子どもたちに芸術鑑賞の機会を提供するとともに、芸術に触れる機会の少ない乳幼児を抱える子育て世代の鑑賞機会の拡充を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	鑑賞会入場者数	鑑賞会の入場者数	平成28年度	人	400

事業内容	<平成26年度>	
	妊婦、0歳から1歳の乳児と母親が参加できるクラシック音楽鑑賞会「Baby meets music あかし」を2回開催。 平成26年9月11日 西部市民会館ホール 入場者数 63組 166名 平成26年9月23日 生涯学習センター子午線ホール 入場者数 90組 216名	
	<平成27年度>	
	妊婦、0歳から1歳の乳児と母親が参加できるクラシック音楽鑑賞会「Baby meets music あかし」を4回開催。 平成27年7月4日 西部市民会館ホール 入場者数 92組 267名 平成27年7月11日 生涯学習センター子午線ホール 入場者数 77組 215名 平成28年2月20日 西部市民会館ホール 入場者数 71組 192名 平成28年2月27日 生涯学習センター子午線ホール 入場者数 76組 210名	
	<平成28年度>	
	妊婦、0歳から1歳の乳児と母親が参加できるクラシック音楽鑑賞会「Baby meets music あかし」を明石文化芸術創生財団に委託し2回開催。 平成28年5月28日 生涯学習センター子午線ホール 入場者数 170名 平成28年7月9日 西部市民会館ホール 入場者数 232名	

事業のコスト (単位: 千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置 (人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
27決算	724	2,160	2,884	0	0	0	2,884			
28当初予算	500	405	905	0	0	0	905	正規	アルバイト	
28決算	500	405	905	0	0	0	905	再任用	その他	
29当初予算								任期付	合計	

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	Baby meets music あかし委託料	500				
	合計		500		合計		

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-024	事務事業名	子ども・親子対象芸術鑑賞事業
------	----------------	-------	----------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	鑑賞会入場者数	鑑賞会の入場者数			884	3,900	/
		平成28年度	人	400			
指標で表せない成果							
普段、芸術鑑賞の機会が乏しい子育て世代の方を対象に子どもとともに参加できる鑑賞会を開催し誰もが芸術に触れ親しむ機会の拡充を図れる。 乳児とともに鑑賞するクラシック音楽会(BMM)では、「赤ちゃんが泣いても、周りや演奏者に遠慮せずに音楽を鑑賞できた」と大変好評を得た。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
	平成28年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成29年度より財団支援事業に統合。					

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	短編動画コンテスト開催事業	新規/継続	H28休廃止	整理番号	0132301000 - 025		
		分割/統合					
関連予算科目	会計	一般会計					
	款	総務費					
	項	総務管理費					
	目	文化振興・国際交流費					
	事業	文化芸術振興事業					
施策分野	2 教育・文化分野		事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課			
	2-4 文化芸術の振興		連絡先	(078)918-5607			
個別計画	文化芸術創生基本計画		自治/法定	自治事務	開始年度	平成 28 年度	
			根拠法令・要綱等	文化芸術振興基本法、明石文化芸術創生条例			
			実施方法	直営	○	補助・助成	その他
				委託		指定管理	

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	幅広い世代の人々に興味を持ってもらい、気軽に参加し、楽しんでもらうことによって、応募者には明石への愛着をより一層高めてもらい、鑑賞者には明石への関心を高めてもらうことを目的とする。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
作品応募点数	作品の応募点数	平成28年度	本	50	

事業内容	<平成28年度> 明石をテーマや舞台にとり入れた、ジャンル不問の135秒以内のショートムービーを募集し、優秀作品を賞する。 平成29年2月頃に表彰式・上映会を開催予定。				

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置（人）		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
27決算	0	0	0	0	0	0	0	正規	アルバイト	
28当初予算	561	2,025	2,586	0	0	0	2,586	再任用	その他	
28決算	574	2,025	2,599	0	0	0	2,599	任期付	合計	
29当初予算										

28年度決算事業費明細	区分（節）	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分（節）	内容	金額
	報償費	指導謝礼等	410				
需用費	チラシ、ポスター	131					
役務費	会場設置費用	33					
	合計		574		合計		

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-025	事務事業名	短編動画コンテスト開催事業		
------	----------------	-------	---------------	--	--

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	作品応募点数	作品の応募点数				3,900	/
		平成28年度	本	50			
							/
指標で表せない成果							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成28年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
	平成29年度より財団支援事業に統合。					

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	文化博物館施設整備事業	新規/継続	H28休廃止	整理番号	0132301000 - 026	
		分割/統合				
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容			
	款	総務費	事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室文化振興課		
	項	総務管理費	連絡先	(078)918-5607		
	目	文化博物館費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 3 年度
	事業	文化博物館施設整備事業	根拠法令・要綱等	明石市立文化博物館条例・明石市立文化博物館条例施行規則		
施策分野	2 教育・文化分野	実施方法	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="checkbox"/>
	2-4 文化芸術の振興		委託	<input type="checkbox"/>	指定管理	<input type="checkbox"/>
個別計画	文化芸術創生基本計画					

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	明石市立文化博物館の破損、劣化した施設・設備の改修、更新を行い、施設・設備の安全で効率的な運用を図る。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	<平成26年度の実績>	
	①高圧ケーブル更新工事 高圧ケーブルが関西電気保安協会の定期点検で経年劣化により不適合と判定されており、漏電や停電による波及事故を防止するため更新工事を施工した。 工事請負費 3,510千円 負担金 108千円	
事業内容	<平成28年度の実施予定>	
	①直流電源装置蓄電池及び整流器の更新 直流電源装置蓄電池及び整流器が経年劣化により機能しなくなったとき、非常灯の点灯ができず非常時の避難活動に支障を起す恐れがある。また、非常時(停電時)に大電流が流れた場合、蓄電池腐食部分の発熱により引火爆発の危険性があるため更新する。 需用費(修繕料) 7,000千円	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源			
27決算	0		0	0	0	0	0	正規	アルバイト	
28当初予算	7,000	810	7,810	0	7,000	0	810	再任用	その他	
28決算	6,048	810	6,858	0	0	0	6,858	任期付	合計	
29当初予算										

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	
		需用費	直流電源装置蓄電池及び整流器改修		6,048			
	合計		6,048		合計			

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132301000-026	事務事業名	文化博物館施設整備事業
------	----------------	-------	-------------

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
						3,900	/
							/
指標で表せない成果							
指定管理者では対応できない大規模な修繕について市で対応を行い、施設の長寿命化、安心・安全の確保を行っている。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
	平成28年度限りで休廃止					
	現状の課題・今後の事業展開方針等					
平成28年度限りで休廃止						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	生涯スポーツ支援事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132302000 - 001						
		分割/統合									
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容								
	款	教育費		事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室スポーツ振興課						
	項	保健体育費			連絡先	(078)918-5624					
	目	保健体育総務費				自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	事業	生涯スポーツ支援事業					根拠法令・要綱等 スポーツ基本法 スポーツ基本計画				
施策分野		実施方法									直営
個別計画				スポーツ振興計画			委託		指定管理		

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民の皆さまが健康で明るく豊かな社会生活を営むために、スポーツを始めようとする方から競技者まで、市内で行われるスポーツ活動を幅広く支援する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			27年度	28年度	29年度
	1 明石市文化・スポーツ振興激励金の支給	本市のスポーツ選手を支援するため、全国中学校体育大会や全国高等学校総合体育大会等に出場する選手に対し、その活躍を期待することから激励金を支給する。(H24年度から)	支給対象779人	支給対象742人	支給対象750人
	2 全国的スポーツ大会歓迎事業	①全国高等学校軟式野球大会の歓迎事業(S56年度から) 全国から本市を訪れる選手たちに対し、歓迎の意味を込めたのぼり旗を設置する。(S56年度から) ②関西大学ビーチバレー男女選手権大会の歓迎事業 スポーツによるまちのにぎわいづくりに資するため、全国的規模の大会の開催を誘致し、継続して開催してもらうよう主催団体に対して補助金を交付する。(H10年度から)	①明石公園南堀沿いに歓迎のぼり旗を設置 出場16校 ②補助金150千円 参加者138名	①明石公園南堀沿いに歓迎のぼり旗を設置 出場16校 ②補助金150千円 参加者152名	①明石公園南堀沿いに歓迎のぼり旗を設置 出場16校 ②補助金150千円 参加者198名
	3 明石市スポーツ表彰式の開催	本市のスポーツの競技力の向上に資するため、本市のスポーツ振興に功績のあった方や全国大会等で優秀な成績を収めた選手等を表彰し、その功績と成績を称える。(S37年度から)	受賞者112名	受賞者129名	受賞者130名(見込)
	4 明石市スポーツ振興基金の積立	本市のスポーツ施策を推進していくうえで、今後必要となる支出に備えるための基金を積み立てる。(H24年度から)	積立額10,054千円	積立額10,021千円	積立額10,025千円

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	13,643	9,500	23,143	0	0	53	23,090	正規	0.90	非常勤	0.00
28当初予算	15,968	6,970	22,938	0	0	115	22,823	再任用	0.00	その他	0.00
28決算	13,706	6,970	20,676	0	0	0	20,676	任期付	0.40	合計	1.30
29当初予算	15,886	8,370	24,256	0	0	115	24,141				

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	文化・スポーツ振興激励金ほか	2,289		4,050		
需用費	スポーツ表彰に係るメダル、表彰状等	807	923				
使用料及び賃借料	コピー使用料、会場使用料	127	301				
負担金補助及び交付金	関西大学ビーチバレーボール大会運営補助ほか	153	155				
積立金	明石市スポーツ振興基金	10,021	10,030				
その他	備品購入等	309	427				
合計			13,706	合計			15,886

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132302000-001	事務事業名	生涯スポーツ支援事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
<p>全国大会等に出場する選手への激励金の支給やスポーツ賞表彰などの事業は、選手にとって励みとなっており、競技スポーツの振興につながっている。</p> <p>また、ニュースポーツ道具や体力測定器具を貸し出すことにより、市民の皆さまがスポーツに親しむためのきっかけづくりにつながっている。</p>							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>○本事業における、明石市文化・スポーツ振興激励金の支給や明石市スポーツ賞表彰などは、選手にとって目標であり励みとなっており、競技スポーツの推進を図るため継続して実施する必要がある。</p> <p>○平成29年度からは、小学生を激励する制度も設けることにより、今後、同賞が子どもたちの憧れになるよう取り組みを進めていく。</p> <p>○今後も、競技レベルの高い「みる」スポーツのイベントや大会の誘致に努め、賑わいのあるまちづくりに資するよう努めていく。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名	生涯スポーツ推進事業	新規/継続	継続事業	整理番号	0132302000 - 002						
		分割/統合									
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容								
	款	教育費		事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室スポーツ振興課						
	項	保健体育費			連絡先	(078)918-5624					
	目	保健体育総務費				自治/法定	自治事務	開始年度	不明		
	事業	生涯スポーツ推進事業					根拠法令・要綱等	スポーツ基本法 スポーツ基本計画			
施策分野	2 教育・文化分野	実施方法	直営					○	補助・助成	○	その他
	2-3 スポーツの振興		委託	○				指定管理			
個別計画	スポーツ振興計画										

事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）				
	市民の皆さまが、自らの健康・体力の維持増進を図れるよう、スポーツをする機会等を提供し、競技力の向上にも結び付けていくよう生涯スポーツの推進を図る。特に子どもにはスポーツをする喜びを味わってもらおう、体力向上・競技力向上に向けたイベント等を開催する。				
	成果指標				
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
	スポーツ実施率	成人の週1回以上のスポーツ実施率	平成30年度	%	45
スポーツを行っていない割合	ほとんど運動やスポーツを行っていない成人の割合	平成30年度	%	32	
事業内容	活動名	活動内容 (○〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
			27年度	28年度	29年度
	1 ジュニアスポーツ推進事業	①ヴィッセル神戸との連携事業「親子サッカー教室」等の開催 ②プロ野球OB選手による「集まれ！野球っ子」の開催 ③兵庫県自転車競技連盟との連携事業「ジュニア自転車競技教室」は、専門性を持った指導者による主に子ども向けのスポーツ教室を開催し、スポーツの楽しさを味わうのはもちろんのこと、夢や憧れを与えることによって今後もスポーツを続けていこうとするきっかけづくりとする。	①年7事業実施 ②年1回開催 ③年6回開催	①年6事業開催 ②年1回開催 ③年6回開催	①年6事業開催 ②年1回開催 ③年6回開催 (見込)
	2 市民スポーツ推進事業	①ときめきスポーツライフ推進プラン ②あかしスポーツフォーオールの実施 上記は、明石市スポーツ推進委員会と明石市体育協会と連携・協働して、気軽に参加できるスポーツのイベントを実施し、スポーツをする人のすそ野の拡大を図る。	/	①3事業実施 ②3事業実施	①3事業実施 ②3事業実施 (見込)
	3 明石市総合体育大会等の開催	明石市体育協会加盟団体ごとによる市内最大のスポーツの祭典である総合体育大会のほか、種目ごとにおける大会を開催し、本市の競技レベルの向上を図る。	参加者数 52,020人	参加者数 52,271人	参加見込 52,000人
	4 大会開催の支援	実行委員会が開催する明石市小学生駅伝大会やビーチスポーツフェスタなどの大会等に対して補助金を交付して円滑な大会運営を支援することにより、スポーツをする機会の継続を図る。	小学生駅伝大会実行委員会を補助	小学生駅伝大会実行委員会を補助	小学生駅伝大会実行委員会とビーチスポーツフェスタ実行委員会等を補助
5 ニュースポーツ大会の開催	スポーツ推進委員会が普及に努めているニュースポーツの全規模の大会を開催し、愛好者のすそ野の拡大を図る。	ショートテニス大会年1回開催	ショートテニス大会年1回開催	ACEボール大会年1回開催	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算	8,654	17,440	26,094	0	0	64	26,030				
28当初予算	9,267	10,790	20,057	0	0	68	19,989	正規	1.00	アルバイト	0.00
28決算	9,142	10,790	19,932	0	0	0	19,932	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算	9,319	8,910	18,229	0	0	68	18,161	任期付	0.30	合計	1.30

28年度決算事業費明細	区分(節)	内容	金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	看護師謝礼ほか	283		報償費	看護師謝礼ほか	320
需用費	明石市総合体育大会開催にかかる表彰状印刷ほか	270	需用費	総合体育大会開催に係る表彰状印刷ほか	103		
委託料	総合体育大会開催委託、ジュニアスポーツ推進事業委託ほか	7,712	委託料	総合体育大会等開催委託、ジュニアスポーツ推進事業委託ほか	7,550		
役務費	傷害保険料ほか	32	役務費	傷害保険料ほか	66		
使用料及び賃借料	スポーツイベント開催にかかる会場使用料等	92	使用料及び賃借料	スポーツ大会に係る会場使用料等	27		
負担金補助及び交付金	小学生駅伝実行委員会への補助ほか	753	負担金補助及び交付金	小学生駅伝実行委員会への補助ほか	1,253		
合計			9,142	合計			9,319

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132302000-002	事務事業名	生涯スポーツ推進事業
------	----------------	-------	------------

事業の成果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
指標で表せない成果							
市民の皆さまが大会や教室に参加することで、健康体力の保持増進が図られるとともに、スポーツをする人のすそ野の拡大や、ひいては競技力の向上につながっている。							

事業の評価・今後の方向性	観点（満たしていない観点到「×」）					
	不可欠性	市が実施する必要性	有効性	金額の妥当性	公平性	優先性・緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
<p>○本事業は、全ての市民を対象とし、スポーツをする機会を提供することにより健康・体力の維持増進に努めながらスポーツをする人のすそ野の拡大を図ること、また、一方で各種大会等を開催して本市の競技レベルの向上を図ることを目的としている。</p> <p>○子どもの体力向上が全国的な課題となっており、子どもたちにスポーツや運動をする楽しさを体験できるイベントを開催することにより、スポーツや運動を継続して行う習慣づくりのきっかけを提供していく必要がある。そのため、明石市体育協会との連携、明石市スポーツ推進委員会との協働での事業展開をはじめ、ヴィッセル神戸及び兵庫県自転車競技連盟など、より専門的な指導方法や知識をもった団体との連携による事業委託などを積極的に展開していくこととする。</p> <p>○今後も「明石市スポーツ振興計画」における「スポーツや運動をする人のすそ野の拡大」「子どものスポーツ・運動機会の拡大」の重点施策に取り組んでいく。</p>						

平成29年度 事務事業点検シート

事務事業名 スポーツ推進委員活動事業		新規/継続	継続事業	整理番号	0132302000 - 003							
		分割/統合										
関連予算科目	会計	一般会計	事業の分割/統合の内容									
	款	教育費	事業所管課	市民生活局文化・スポーツ室スポーツ振興課								
	項	保健体育費	連絡先	(078)918-5624								
	目	保健体育総務費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 37 年度						
	事業	スポーツ推進委員活動事業	根拠法令・要綱等	スポーツ基本法 スポーツ基本計画								
施策分野		2 教育・文化分野	実施方法		直営	○	補助・助成	その他				
		2-3 スポーツの振興			委託		指定管理					
個別計画		スポーツ振興計画										
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）											
	スポーツ基本法第32条に基づき設置されたスポーツ推進委員が、各地域のニーズに応じたスポーツ活動を行うことによりコミュニティづくりに貢献することを目的として、スポーツの実技指導をはじめ、スポーツに関する指導及び助言、さらに地域と行政とのコーディネーターとしての活動ができるように支援する。											
	成果指標											
	指標名		考え方・定義・式		目標年次	単位	目標値					
年間活動回数		スポーツ推進委員会としての一年間の活動回数		平成30年度	回	70						
事業内容	活動名		活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)		活動実績		活動見込み					
					27年度	28年度	29年度					
	1 スポーツ推進委員会との協働		<ul style="list-style-type: none"> ・委嘱人数 H26・27年度:29名 H28・29年度:29名 (任期2年) ・報酬 月額6,400円 ・市民の誰もが気軽にスポーツに親しめる機会を提供するため、ACEボール教室や親子で運動遊び体験などを開催。 ・スポーツイベントを効率よく実施するため、本市等が実施する運営の支援を行う。 ・それぞれの委員や専門部会の活動の情報共有を図るため、明石市スポーツ推進委員全大会を開催。 ・より専門的で効果的な活動を行うため、スポーツ推進委員会の中に3つの専門部会(事業部会・研修部会・広報部会)を設置し、全体会での提案事項等を調査・審議している。 ・委員の活動状況を広く市民の皆さまに知っていただき、地域でのスポーツの推進につなげていけるよう、広報紙「ときめきスポーツライフ」を発行。 		委員会活動回数79回	委員会活動回数71回	委員会活動回数70回(見込)					
2 資質向上のための各種研修会への参加促進		<ul style="list-style-type: none"> ・東、北播磨地区スポーツ推進委員研修会 ・兵庫県スポーツ推進委員中央研究協議会 ・近畿スポーツ推進委員研究協議会 ・全国スポーツ推進委員研究協議会 		それぞれの研修に参加	それぞれの研修に参加	それぞれの研修に参加						
事業のコスト (単位:千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				29年度人員配置(人)			
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源				
27決算		2,621	8,460	11,081	0	0	0	11,081				
28当初予算		2,775	9,140	11,915	0	0	0	11,915	正規	1.10	アルバイト	0.00
28決算		2,699	9,140	11,839	0	0	0	11,839	再任用	0.00	その他	0.00
29当初予算		2,762	9,720	12,482	0	0	0	12,482	任期付	0.30	合計	1.40
28年度決算事業費明細	区分(節)	内容		金額	29年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額			
	報酬	スポーツ推進委員報酬		2,227		報酬	スポーツ推進委員報酬		2,228			
	旅費	スポーツ推進委員旅費		290		旅費	スポーツ推進委員旅費		309			
	需用費	広報紙印刷用紙ほか		41		需用費	広報紙印刷製本費ほか		79			
	役務費	スポーツ安全保険料		54		役務費	スポーツ安全保険料		58			
	負担金補助及び交付金	スポーツ推進委員連絡協議会分担金ほか		87		負担金補助及び交付金	スポーツ推進委員連絡協議会分担金ほか		88			
	合計					2,699	合計		2,762			

平成29年度 事務事業点検シート

整理番号	0132302000-003	事務事業名	スポーツ推進委員活動事業		
------	----------------	-------	--------------	--	--

事業 の 成 果	指標名	考え方・定義・式			27年度	28年度	29年度見込み
		目標年次	単位	目標値			
	年間活動回数	スポーツ推進委員会としての一年間の活動回数			79	71	70
		平成30年度	回	70			
指標で表せない成果							
スポーツ推進委員が、各地域で取り組んでいるニュースポーツ教室や体力測定会などで指導助言及び、連絡調整を行うことで、地域スポーツの推進が図られている。							

事業 の 評 価 ・ 今 後 の 方 向 性	観点（満たしていない観点に「×」）					
	不可欠性	市が実施する 必要性	有効性	金額の 妥当性	公平性	優先性・ 緊急性
現状の課題・今後の事業展開方針等						
○地域でのスポーツ活動を維持、継続そして発展していくために、スポーツ推進委員は重要な位置づけであることから、今後も市と協働で活動していく。 ○スポーツ推進委員が、自主的に連携して小学校区コミセンなどを会場としたニュースポーツ教室や親子で楽しむスポーツ体験会などを実施し、市内各地域のスポーツ活動の推進に貢献できる環境づくりに努める。						